

連結ベース

損益状況

(単位：百万円)

科 目	平成24年度中間期	平成25年度中間期
経 常 収 益	54,722	53,911
経 常 費 用 (△)	49,860	46,806
経 常 利 益	4,862	7,105
中 間 純 利 益	3,870	5,604

単体ベース

損益状況

(単位：百万円)

科 目	平成24年度中間期	平成25年度中間期
業 務 粗 利 益	37,982	30,834
資 金 利 益	29,538	28,146
役 務 取 引 等 利 益	1,668	3,440
そ の 他 業 務 利 益	6,774	△751
経 費 (△)	24,202	23,552
うち人件費 (△)	11,902	11,496
うち物件費 (△)	11,180	11,017
コ ア 業 務 純 益	8,013	8,253
業 務 純 益	8,435	10,940
経 常 利 益	3,625	5,766
中 間 純 利 益	3,311	5,523

業績の概要

(損益の状況)

当行グループ連結業績につきましては、当中間連結会計期間の経常収益は、資金運用収益313億55百万円、役務取引等収益99億90百万円、その他業務収益49億36百万円及びその他経常収益76億30百万円を計上し、539億11百万円となりました。また、経常費用は、資金調達費用45億26百万円、役務取引等費用30億29百万円、その他業務費用56億94百万円、営業経費261億85百万円及びその他経常費用73億69百万円を計上し、468億6百万円となりました。

以上の結果、経常利益は71億5百万円となり、株式報酬受入益等の特別利益及び持分変動損失等の特別損失計上後の税金等調整前中間純利益は69億59百万円となりました。また、法人税等合計10億96百万円並びに少数株主利益2億57百万円を計上後の中間純利益は56億4百万円となりました。

当行単体業績につきましては、業務粗利益は、資金利益281億46百万円、役務取引等利益34億40百万円及びその他業務利益△7億51百万円を計上し、308億34百万円となりました。また、業務粗利益から人件費・物件費等の経費並びに一般貸倒引当金繰入額を控除した業務純益は109億40百万円となりました。

業務純益に不良債権処理費用並びに株式関係損益などの臨時損益を加減した経常利益は57億66百万円となり、特別損益及び法人税等を計上後の中間純利益は55億23百万円となりました。

(資産・負債の状況)

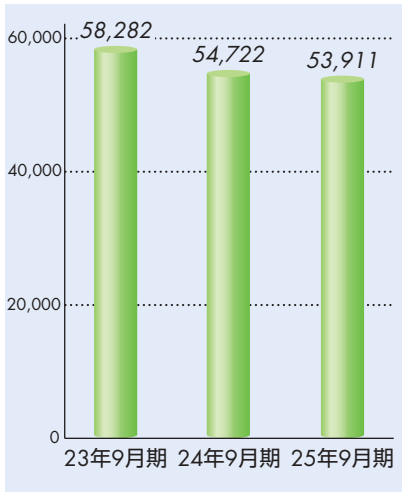
預金の当中間連結会計期間末残高は、4兆5,511億円となりました。

貸出金の当中間連結会計期間末残高は、3兆5,750億円となりました。

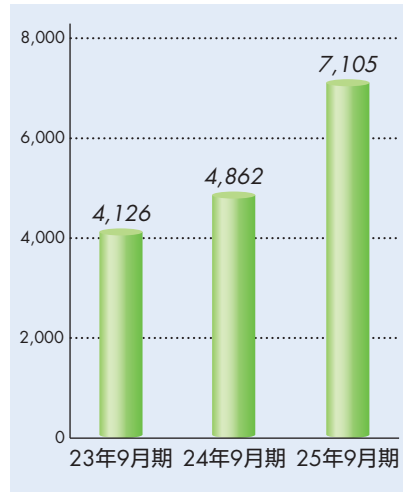
有価証券の当中間連結会計期間末残高は、1兆2,465億円となりました。

なお、単体ベースの預金残高は、個人預金・法人預金ともに増加し、前中間会計期間末比1,213億円増加の4兆5,739億円に、貸出金残高は、事業性貸出を中心に増加し、前中間会計期間末比4億円増加の3兆5,504億円に、有価証券残高は、前中間会計期間末比510億円増加の1兆2,702億円となりました。

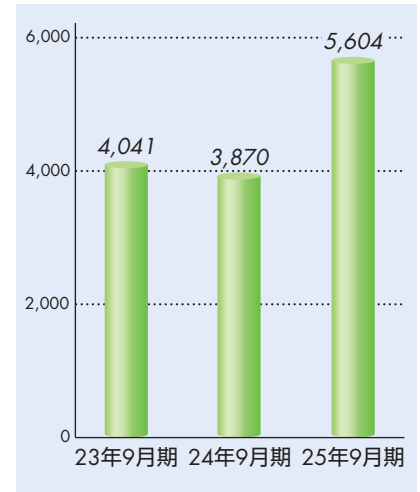
■ 連結経常収益 (単位：百万円)



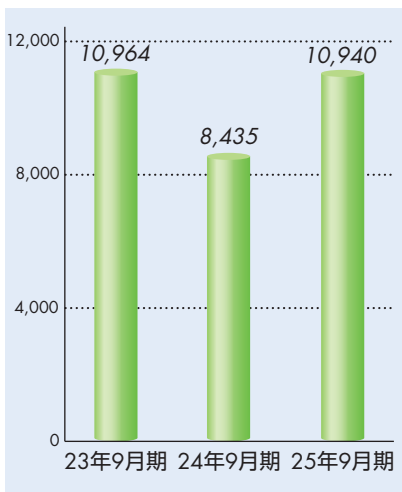
■ 連結経常利益 (単位：百万円)



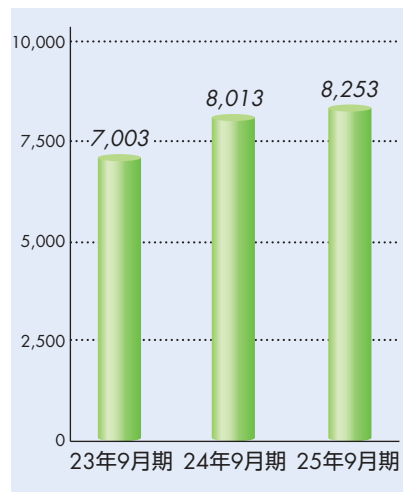
■ 連結中間純利益 (単位：百万円)



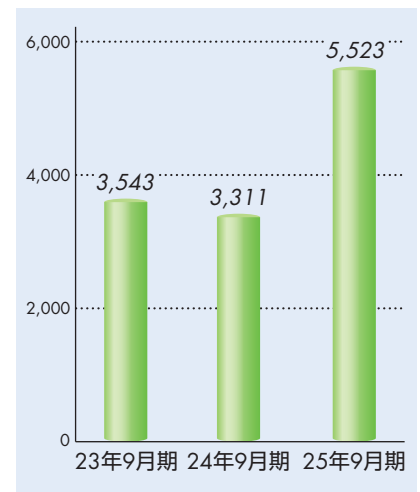
■ 業務純益 (単位：百万円)



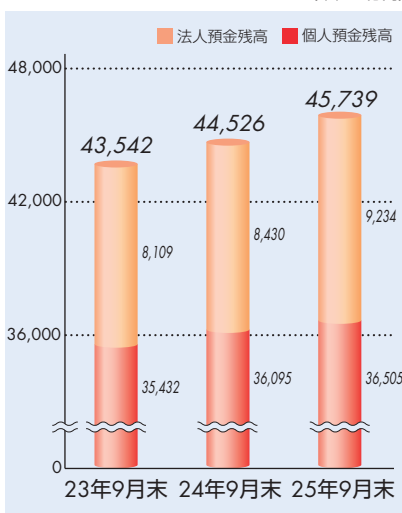
■ コア業務純益 (単位：百万円)



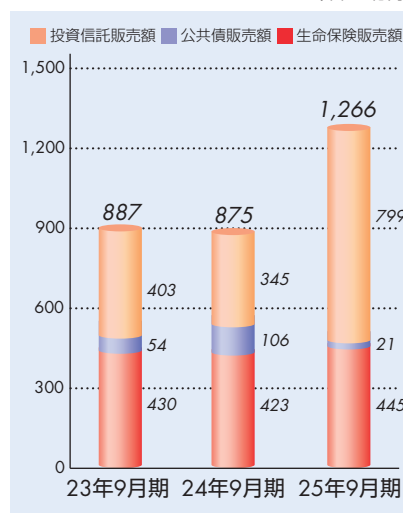
■ 中間純利益 (単位：百万円)



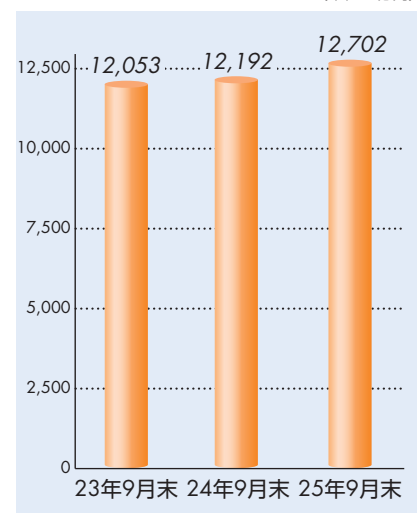
■ 預金残高 (単位：億円)



■ 預かり資産販売額 (単位：億円)

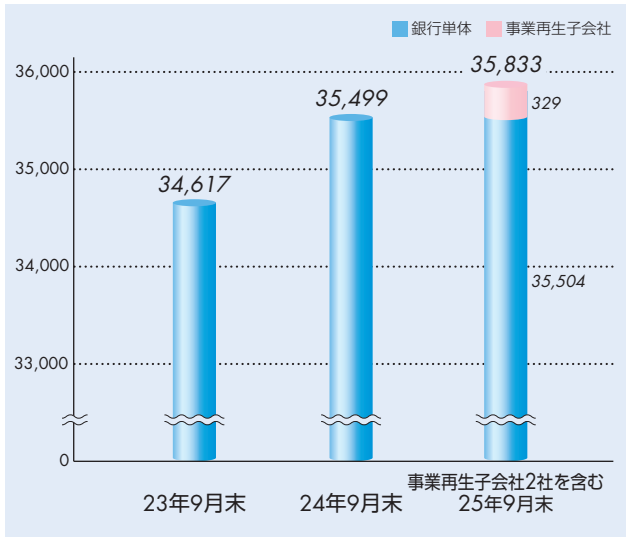


■ 有価証券残高 (単位：億円)



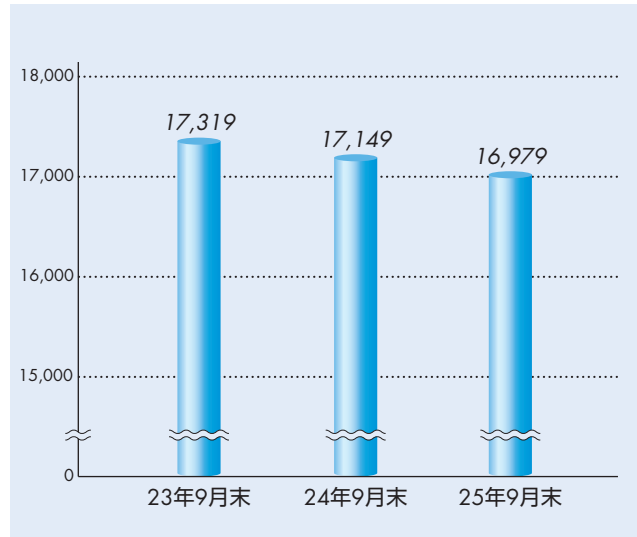
■ 貸出金残高

(単位：億円)



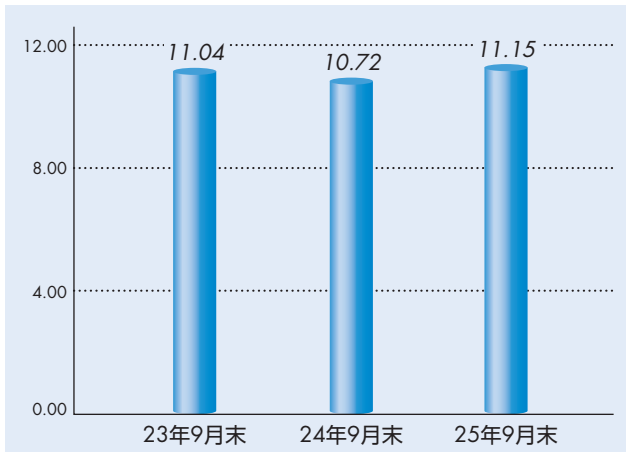
■ 住宅ローン残高

(単位：億円)



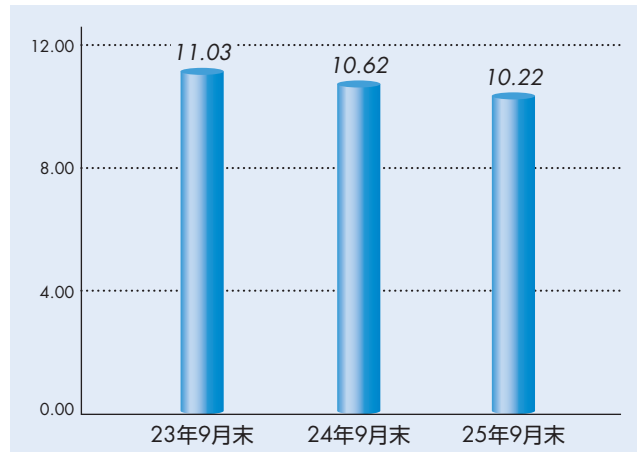
■ 自己資本比率(国内基準・連結)

(単位：%)



■ 自己資本比率(国内基準・単体)

(単位：%)



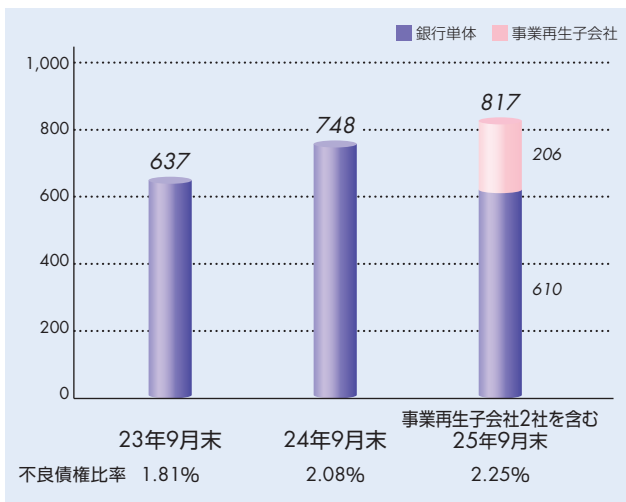
※自己資本比率の計算方式(国内基準) 基本的項目 (資本金、剰余金等) + 補完的項目 (一般貸倒引当金、劣後ローン等) リスク・アセット等(信用リスク度合いを考慮した資産額等) ×100

※自己資本比率の計算方式(国内基準) 基本的項目 (資本金、剰余金等) + 補完的項目 (一般貸倒引当金、劣後ローン等) リスク・アセット等(信用リスク度合いを考慮した資産額等) ×100

■ 資産の健全化について

● 金融再生法開示債権の状況

(単位：億円)



● 金融再生法開示債権の保全状況(平成25年9月末)

銀行単体ベース

(単位：億円)

	債権額	保全額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	97	97	100.00%
危険債権	450	410	91.22%
要管理債権	62	43	69.73%
合計	610	551	90.42%
正常債権	35,221	保全額：担保等による保全額+貸倒引当金	

(ご参考)

事業再生子会社合算ベース

(単位：億円)

	債権額	保全額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	105	105	100.00%
危険債権	624	558	89.47%
要管理債権	87	55	64.02%
合計	817	720	88.12%
正常債権	35,344	保全額：担保等による保全額+貸倒引当金	